

令和7年度（令和7年4月～令和8年3月）の社協見川支部の活動を掲載しています

皆で楽しく学ぶ災害発生時の

在宅避難

見川防災講座

を開催



▲ ダンボールを使って簡易トイレ作製

▶ ランタン作製



令和八年三月八日（日）見川市民センターにて福祉のまちづくり講座として防災講座を開催しました。大雨、台風、地震などによりライフライン（ガス、水道、電気）が止まった時、まずは自宅で自分で行えることは何か（在宅避難の重要性）を皆さんで楽しく学びました。

- ・もしものごはん作りにチャレンジ
- ・防災グッズ作りにチャレンジ（災害時のトイレ、ペットボトルとポリ袋ランタン作製、紙の食器作製）
- ・防災講座とクイズ（相羽晴子防災士による）

子どもから高齢者まで八十三名の参加がありました。いつ来るかわからない災害に、備えと意識向上、そして一番大事なのは地域コミュニティです。毎年続けていきたいと思えます。



▲ 参加賞（トイレ凝固剤と黒ビニール袋とビニール手袋）

▶ お湯ぽちゃ（白米・ウインナーとキャベツのコンソメ蒸し）



ポッチャ大会

6月28日(土)見川市民センターにてポッチャ大会が行われました。37名の参加があり、1チーム3名でトーナメントで戦いました。優勝チームには1人ずつメロンが贈られました。

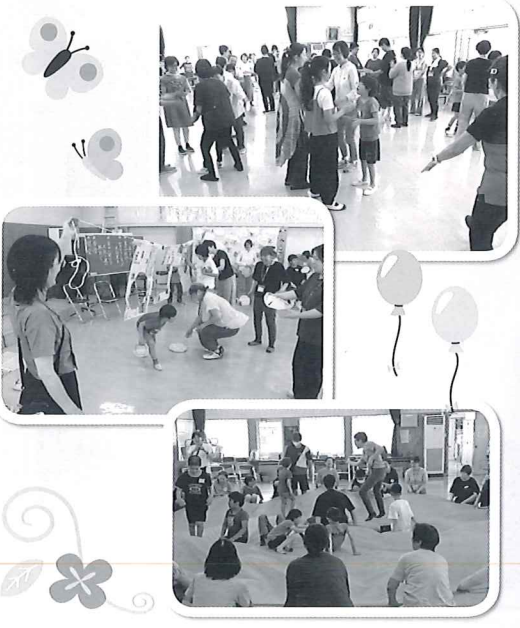
優勝チーム



飯富支援学校 PTA親子との交流会

8月19日(火)見川女性会と社協活動推進員と飯富特別支援学校PTA親子との交流会が見川市民センターにて開催されました。

友部静江さん(レクリエーション協会)の指導のもと、みんなで体を動かしたりゲームをしたりして楽しみました。



福寿のつどい

九月十四日(日)見川市民センターにて「福寿のつどい」の式典、祝賀会が開催されました。

「福寿のつどい」の対象者は、七十五歳、八十歳、八十五歳、九十歳以上です。今年もお祝いの品として、金粉入りのお茶を福祉員が配りました。当日は四十六名の参加でした。

祝賀会は社会人落語家の有難亭良慈緒(ありがていらじお)さんと好文亭梅朝(こうぶんていばいちょう)さんを招き、落語を楽しみました。



すごろく大会

1月25日(日)認知症の理解、予防のための「すごろく」を使って「すごろく大会」が行われました。この「すごろく」は遅くゴールした人が勝ちとなります。各グループの優勝者はなんとすべて見川中ジュニアリーダーズの4名でした。世代交流もでき、笑い声で盛り上がりしました。



その他、社協見川支部では

○市社会福祉大会にて表彰

十月二十一日(火)水戸市民会館にて水戸市社会福祉大会が開催され、見川支部では塙京子様と會澤恵美子様が表彰されました。

○見川小学校区朝の立哨

今年度から毎週月曜日の朝、子どもたちの登校安全を見守るため、旧見川小正門近くの横断歩道で立哨を行っています。

○おしゃべりサロン

毎月一回見川市民センターで、オセロやポッチャなどをしながら楽しくおしゃべりをしています。

○暑中見舞いと年賀状届け

毎年一人くらしの方々へ社協からお届けしています。

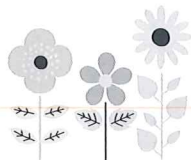
○朝のラジオ体操

毎年四月から十月の毎週金曜日の朝、見川稲荷神社にて実施しています。

○見川スポーツフェス

十月十二日(日)見川小中の体育館にて見川スポーツフェスが開催され、ニュースポーツを担当しました。

社協見川支部は、これからも皆んで楽しく元気に暮らしていけるよう、活動していきます。



社協見川 多世代交流わくわく広場



太鼓の達人ゲーム ▲▶



昨年度、見川ふれあい広場（仮称）を行ったものを、今年度から「多世代交流わくわく広場」として8月24日（日）見川市民センターにて、開催しました。

昨年と同じくオセロ、すごろく、ボッチャ、おしるこに新しく太鼓の達人、かき氷を加えました。子どもたち、中学生、大人たち、そして小学校校長も来て下さり、ふれあいの場として楽しく遊び、おしるこやかき氷をいただきました。

毎年、夏休みを利用して開催していきます。



▲ 認知症理解、予防の「すごろく」



▲ 「オセロ」



◀ かき氷

▶ 簡単ボッチャを体験



▶ おしるこ美味しかった!!



一人暮らしの方々とのおふれあい会

12月3日（水）一人暮らしの方々とのおふれあい会が見川市民センターで開催されました。今回は見川在住の安田肖子（あゆこ）さんのピアノ演奏と、ヘルマンハーブ演奏を楽しみました。



▶ 安田肖子氏



▶ ヘルマンハーブ

